明治産業

「住の総合エネルギー企業」として 不動産事業、社会貢献を多角的に展開

明永 喜年 社長

高付加価値を提供するワンストップサービス

1961年の創業以来、半世紀以上にわたり生活に欠かせないライフラインであるLPガスの安定供給を続けてきた明治産業（福岡市、明永喜年社長）は、住宅を市場とするガス事業に加えて不動産事業も拡大。2009年以降は不動産管理・仲介を行う「good不動産」を皮切りに、不動産の情報システム開発「NEOS（ネオス）」、競売物件紹介サイト運営「T2e」を相次ぎグループに迎え、不動産サービス3社によるグループ体制を築いた。売買、管理、システムの高付加価値サービスで裾野を広げ、会社同士がリンクすることで「住」の基盤づくりをサポートしている。

愛犬とのより良い暮らしを楽しむ「ペット共生住宅」を促進し、4月に愛犬家座談会を福岡市で開催。独自のマーケティングを行った。

さらに不動産事業にとどまらず、さまざまな「住」の中身を提案するのが同社の特徴だ。暮らしに直結する多角的なサービスを提案、目指すのは、あらゆる課題をワンストップで解決する「住」のソリューションプロバイダー、総合エネルギー企業である。

例えば住宅のリノベーションでは、コストを抑える価値的な省エネを提案。ガスと電気の最適なエネルギーミックスによって運用コストを抑えたエコライフを提案する一方、13年には太陽光発電システムを賃貸マンションの屋上に設置するルーフリースを新たに開始。住宅内のエネルギーを効率的に使うスマートハウスに変えることで、入居促進にもつなげ、物件の資産価値向上も促す。

人や街を元気にする積極的な社会貢献活動

明永喜年社長は「元気な企業は元気な社員づくりから」と考え独自の人材育成に尽力、その一環で社員が自ら企画して実施するCSR活動に取り組んでいる。

10年以降ペットボトルキャップのリサイクルで発展途上国の子どもたちにワクチンを寄贈する活動に努めており「昨年まで累計657㌔に相当する二酸化炭素（CO_2）の削減に貢献した」。エコキャップ収集には本社近隣の高校生徒会や企業などの協力者も増えている。同社は「少しでも多くの人を巻き込み活動の輪を広げていきたい」と意気込む。

さらに、熱気球で毎年秋に行われる佐賀インターナショナルバルーンフェスタにも参加、各地で試乗体験を実施して好評だ。11年の東日本大震災以来、東北復興へ向けた義援金を送り、ボランティア団体にも参加、七夕の短冊や折り鶴を仙台市で8月初旬に開催される「仙台七夕まつり」の会場に送るといった支援活動も続けており、「人々が明るい気持ちになれるような活動」を活発化している。女性限定の部活動「あ！めいじんぐ倶楽部」は現在8期目の「スムージーcafe部」が活動中で、女性のパワースポットとして参加者の輪を広げている。

このように同社の事業は、住む人と密接に関わる生活や暮らしへの貢献を基底に展開、地場企業としての地歩をしっかりと築いている。

元気な社員が積極的に地域と交流することで、街や人に活力を！

アジア最大級の熱気球大会であるく佐賀インターナショナル
バルーンフェスタ>に参戦しています。

地域のお祭りに参加し、バルーンアート披露

女性限定、市民参加型の部活動「あ！めいじんぐ倶楽部」運営

エコキャップリサイクル活動　　毎月一回の地域清掃活動

ハロウィンの仮装をして、街をパレードしながらお菓子を配布

"住"を通じてあなただけのプラスを提供します。

MEIJI
SANGYO

株式会社明治産業

〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目14-5 MG薬院ビル4F
TEL：092-736-7711 FAX：092-736-7714
URL http://www.meiji-sangyo.co.jp

LPガスの販売、プロパティマネジメント、リフォーム、リノベーション、不動産管理、賃貸経営マネジメント、供給設備保守、太陽光発電設置、住宅機器販売等を行う総合エネルギー企業を目指します。